

全単P 会長研修会 グループ討議 記録【参考例】

討議テーマ	単 P での取組・困り・課題	質疑・意見交換の内容・改善策等
①PTA 加入問題について	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA 会員の非加入が増えている ・地域においては人口の減少と共に子どもの数が減少している ・会員ではあるが行事等において負担と捉え非協力的になっている ・役員を廃止しボランティア制に変更 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA の活動の説明や必要性をしっかりと伝えていくことが大切 ・いきなり加入届を保護者に書いてもらうのは危険。加入届を書けば、入らなくてもよいという安易な考えになる。 ・PTA に疑問を持った方は、後日、会長に申し出てもらい話をした上で加入する・しないの届を提出してもらう等段階的な対応が必要ではないか。 ・ボランティアはどうやって集めるのか Google フォームでよびかけ メールシステムで配信 やはり紙を配布して集めるのが良い
②親と学校と地域との協力関係について	<ul style="list-style-type: none"> ・会員と非会員との温度差がある ・会員と学校側との温度差がある ・地域は PTA を必要としているが、会員は負担と感じている ・働き方改革等で学校側の協力がえられない ・PTA 行事について知らない保護者が増えた ・夏休みのプールの使用について突然学校側から使用許可を出さないと云われた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1 年生～3 年生の保護者に集まってもらい PTA 行事の説明会を開催した ・プールの管理においてはマニュアルを策定し、教育委員会に許可を頂き使用可能とした ・自治会長から学校側に申し立てをして頂き使用許可を頂いた ・土日限定でプール開放となった ・新校長になって様々な意見をまとめるのが難しい状況。今少しづつ意見のすり合わせを行っている。
③部活動の現状について	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数の関係でやりたい部活ができない、隣の学校まで部活をしに行くことが大変、顧問の先生が地域移行していくことにも不安を感じるし、課題が多くあるように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA として何ができるか学校としっかり連携して考えていけたらいい、生徒が望む部活動ができるよう保護者の協力体制を整える、講師の発掘や、生徒の送迎体制など、必要に応じて支援できるよう努めていけるとよい。